

アスパラガス栽培管理(R3.12.)

(有) 丸 富

11 月前半は暖かい日が続き、ハウス内は高温が続いた。後半は時々雨が降り、急に冷え込んだ。朝晩は寒くなったが、日中は暖かく本格的な冷え込みには至っていない。低温要求量も大切な指標である。

低温管理

春芽の収穫が安定するよう、できる限り大きく開放して換気を行い、低温要求量を満たすように努力する。休眠が浅いと、来年の春芽がやや弱くなるので、創意工夫して、地温を冷やす。

黄化促進

貯蔵養分の蓄積し、黄化が促進するよう、C/N 比の向上を図る。

養分転流と黄化促進に**酸カル(又は時を越えた贈り物)500 倍**と**サンミネーラ 5,000 倍**を防除時に混用、または時々、葉面散布する。

全刈り

地上部の養分を地下茎に蓄えてから（地上部が水を上げないようになってから）全刈りを行う。

ガスバーナー焼却

落葉した葉や刈り取った茎の焼却、病虫害の殺虫殺菌対策のため、ガスバーナーで焼却処理する。

保温前に

萌芽促進に**天地の恵み(又は時を越えた贈り物)1～2 kg/10a**と**サンミネーラ 100 cc/10a**を灌水する。

欠株対策

欠株部分の残根を取り除き、埋め戻す時に**ハイプロ**を土に 10%混ぜる。その後、埋め戻した土に**時を越えた贈り物(又は酸カル)1,000 倍**と**サンミネーラ 10,000 倍**を散水する。

追肥(液肥)

土壌環境、並びに年数、根の働きによっても増減する。

プロ液肥	0.5～1 ℓ/10a
時を越えた贈り物	100～200 cc/10a
サンミネーラ	50 cc/10a
ストップヤ(又はバイオアクト TS)	100cc(50cc)/10a

5～10 日ごとに灌水する場合

※収穫量や土壌条件、天候によって
加減する。

※サンミネーラの代わりにシカアップ 100～150 cc、天然ミネラル 100～200 cc、海藻のエキス 50g でもよい。

ご注文やお問い合わせは、

有限会社 丸 富 0942 - 65 - 0123 (TEL)

FAX 0942-65-1091 (24 時間受付) 携帯 090-3328-7603 (富松まで)